



若者たちの未来（あす）に、希望と自信、生き抜く力を。

2022 Activity report

2022年度 活動報告書



若者の未来(あす)をリードする

ASLEAD

NPO法人アスリード

新たなphilosophy (Be,Do,Have,Will) に込めた想い

Be・・・アスリードの目指す姿

“キャリア共育”の HUBとして共感の輪を広げ挑戦し続ける集団

多様な人や団体と連携・協働し、関わるすべての人が輝ける場を創り続けることで、キャリア共育を推進するNPOとして広く認知・信頼される集団を目指します。



Do・・・アスリードのすべきこと

10代の若者と第3の大人が出逢い、キャリア（生きる・働く）について 共に考え、成長しあえる場を創る

アスリードが考えるキャリアには「仕事」だけでなく、その人の「人生すべて」が含まれます。学校や家庭、職場といった自分のコンフォートゾーンの外にいる人たちとの偶発的な出逢いを創出し、互いに自身のキャリアと向き合う機会を創ることで、なりたい自分に一歩近づく“キャリア共育”を展開します。

Have・・・アスリードが生み出す価値

自分の人生を自ら考え、選び、一歩踏み出せる人

人生を“自分のもの”として主体的に受け止め、どんな環境にあっても自分の可能性を信じて行動できる“生き抜く力（自己肯定感）”を育みます。

アスリードが育みたい“生き抜く力（自己肯定感）”

- ・ 自分の価値に気づき、ありのままの自分を受け入れられる力（根・幹）
- ・ 「私ならできる」と、自分を信じる力（枝・葉）
- ・ 自ら決断、行動し、人生を切り開く力（花）
- ・ 「誰かの役に立っている」と思える力（実）



Will・・・アスリードが描く未来

心豊かな人であふれる、誰もが未来（あす）を描ける社会

アスリードの考える“心豊かな人”とは「I am OK ,You are OK」と自他肯定できる心を持ち、他者にも関心を寄せられる人のことです。互いの持てる力を注ぎ合いながら、誰もが自分らしい人生を歩み、未来（あす）を描ける社会を目指します。

アスリードのあゆみ

- 2019年 9月 NPO法人アスリード 設立
- 10月 キャリア教育支援プログラム「みらいteacher」開始
定時制高校内居場所支援「SAKURA✽cafe」開始
- 12月 設立記念パーティー開催



- 2020年 1月 市民社会チャレンジ基金 助成決定
- 2月 トヨタ財団 国内助成プログラム「しらべる助成」助成決定
- 5月 新型コロナウイルス蔓延によりリモートワークへ移行
- 7月 「みらいteacher」オンライン型 対応開始
かながわ生き生き市民基金 助成決定
キャリア教育支援誌「みらい百花」創刊
- 9月 アイネット地域振興財団 助成決定
- 11月 「キャリア教育を実施するうえでの課題」
ヒアリング調査 (中学校・高校10校)
「よこはま夢ファンド」助成対象団体に登録
- 12月 クラウドファンディング「“今”だからこそ、オ
ンラインで『職業講話』を続けたい！！」目標達成



- 2021年 1月 SAKURA✽caféにてフードパントリー開始
- 4月 キャリア教育支援動画「わたしごと」配信開始
- 6月 認定NPO法人シャイン・オン・キッズ協働プログラ
ム (オンライン工場見学) 実施
- 7月 キャリア教育支援誌「みらい百花 No.2」発行
- 8月 定時制高校向け進路支援プログラム「みらい
GREETING」トライアル開始
- 9月 マンスリーサポーター制度 開始
- 10月 スケツクかながわ主催 第4回かながわ高校内居場所
カフェサミット2021 登壇
- 11月 日本キャリア教育学会主催 第43回研究大会
SAKURA✽caféの効果 共同発表



- 2022年 2月 保土ヶ谷区区民企画型講座「はぐくみ塾」との連携にて
「不登校から描くライフキャリア講座」開催
神奈川県、認定NPO法人市民セクターよこはま主催
2021年度スタディーツアー 登壇
- 3月 令和3年度よこはま夢ファンド登録団体助成事業
「みらいteacher公開授業」をオンライン開催



4月 令和4年度よこはま夢ファンド組織基盤強化助成 決定

6月 SAKURA✽caféにて「お仕事体験Café」 開始

8月 ニッポン放送『阿部亮のNGO世界一周！』出演
キャリア教育支援誌「みらい百花 No.3」発行

9月 かながわ生き活き市民基金 助成決定
お金をまわそう基金 助成対象団体に登録

10月 ラジオ日本『横浜ユーポスRADIO+！』出演
ラジオ放送局ゆめのたね『はたらくしあわせ研究所』出演
キクシマSDG s 基金 助成決定



2023年 1月 三菱UFJ銀行藤沢支店 寄付先に選定

キャリアコラージュワークショップ 開催

令和4年度よこはま夢ファンド登録団体助成 決定

2月 (公財) 神奈川産業振興センター委託業務「テクニカル
ショウヨコハマ2023」にて『Thinkキャリア!』を開催

3月 JTB委託業務「ジョブtavi」プログラム (横浜高校) 実施
2030に向けた中長期計画の発表、生き抜く力を考える
ワークショップ開催

藤沢市おやじフェスタ for the Studentsにて、
「みらいコラージュ体験」 開催

1,934名の中高生の声を集めた令和4年度『みらい
teacher』アンケート調査報告書 発行



これまでの支援実績 2019年9月～2023年3月まで

■ みらいteacher

生徒数・・・12,481名

学校数・・・79校 (延べ)



■ みらいGREETING

生徒数・・・125名

学校数・・・3校 (延べ)



■ みらい百花

配布数・・・188,320名

学校数・・・1,128校 (延べ)



■ わたしごと

動画数・・・5本

再生数・・・740回



■ SAKURA✽café

利用者・・・3,490名 (延べ)

食料提供・・・10,877食



■ その他イベント

参加者・・・228名

オンライン工場見学：30名、ライフキャリア：50名
teacher公開授業：40名、Thinkキャリア!：68名
みらいコラージュ：40名



-体験事業-

みらいteacher

実施校数

28

校※のへ

生徒数

5,212

名

協力企業数

192

社※のへ

2022年度はコロナによる規制も緩和され学校開催が増えました。コーディネートした学校も昨年度から2校増加し、リピート率80%と学校との信頼関係も深まってきました。またこれまで実施できていなかった平塚市内での開催も始まり、少しずつではありますが確かな広がりを感じております。今年度も延べ192社の企業様にご協力いただき、5,212名の若者にキャリア（生きる・働く）について考える機会を届けることができました。当日運営に関しても多くのスクラムメンバー（正会員）やボランティアサポーターにお力添えをいただきました、この場を借りて改めて御礼申し上げます。



■ 学校開催(24校 4,200名)

① 6月9日 相模原市立上溝南中学校(2年生:236名)

(株)イノウエ (株)TRIPLE-ef 池田鉄工(株)大協技研工業(株)スマイル 原口整骨院 横浜環境保全(株)

② 6月23日 藤沢市立第一中学校(2年生:235名)

(株)エムワイ (株)木本工業所 (株)キャリアドライブ (株)サイマコーポレーション (株)バイオクロマト (株)ハウスメッシュ (株)株式会社花井木工社寺建築 (株)メディケアー (株)モールドテック (株)ヨコソー 地域企業2社

③ 6月24日 横浜市立並木中学校(1年生:52名)

横浜環境保全(株) (株)大川印刷

④ 6月29日 相模原市立田名中学校(2年生:270名)

(株)イノウエ 五光発條(株) (株)栄港建設 ハーベストネクスト(株) (株)コアデンタルラボ横浜 (株)バイオクロマト

⑤ 7月13日・14日 横浜中学校(1~3年生:80名)

昭和精工(株) (株)スマイル (株)サンケイエンジニアリング (株)オオスミ 大協技研工業(株) 日本アルテック(株)

⑥ 10月21日 藤沢市立御所見中学校(1年生:142名)

(株)サイマコーポレーション (株)バイオクロマト

⑦ 10月28日 藤沢市立長後中学校(2年生:108名)

(株)キャリアドライブ (株)サイマコーポレーション (株)メディケアー (株)モールドテック (株)木本工業所 地域企業1社

⑧ 11月1日 藤沢市立六会中学校(2年生:269名)

(株)キャリアドライブ (株)木本工業所 (株)エムワイ (株)メディケアー 横浜環境保全(株) (株)モールドテック 地域企業1社

⑨ 11月17日 横浜市立都田中学校(1年:236名)

(株)TRIPLE-ef (株)横浜岡田屋 (株)ボンパドウル (株)サンエー (株)イノウエ (株)モールドテック 日崎工業(株)

⑩ 11月22日 横浜市立田奈中学校(2年:295名)

JEグループホールディングス(株) 日本濾水機工業(株) (株)小池設備 (株)株式会社花井木工社寺建築 横浜市訪問介護連絡協議会 (株)KSP (有)樹脂リードモデル 地域企業1社

⑪ 11月25日 横浜市立高田中学校(1年:113名)

(株)サンケイエンジニアリング (株)木本工業所 ハーベストネクスト(株) (株)スマイル イケア・ジャパン(株)IKEA港北 学校からのご紹介1社

⑫ 12月2日 横浜市立六浦中学校(1年:128名)

(株)サンケイエンジニアリング (株)サイマコーポレーション 横浜環境保全(株) (株)コアデンタルラボ横浜 ハーベストネクスト(株) (株)mitsuki

⑬ 1月19日 横浜市立今宿中学校(2年:168名)

旭鍍金工業(株) (株)mitsuki 地域3社

⑭ 1月24日 横浜市立生麦中学校(1年生:222名)

JEグループホールディングス(株) 岡村建興(株)

⑮ 1月25日 横浜市立岩井原中学校(2年生:127名)

横浜市訪問介護連絡協議会 (有)北要工業 (株)TRIPLE-ef 地域企業1社

⑯ 1月27日 横浜市立旭中学校(2年生:87名)

(一社)エステティックグランプリ (株)ファームマネージメント (株)エアドライブ ウォーターワン(株) ハーベストネクスト(株)

⑰ 1月27日 座間市立相模中学校(1年生:171名)

(株)イノウエ (株)ハウスメッシュ (株)サイマコーポレーション (有)樹脂リードモデル 大協技研工業(株)

⑱ 1月27日 横浜市立寛政中学校(2年生:63名)

(株)南荘石井事務所 日崎工業(株) 横浜環境保全(株) (株)木本工業所

⑲ 2月20日 横浜市立寛政中学校(3年生:56名)

(株)東宝タクシー 日崎工業(株) (株)mitsuki NPO法人看護職キャリアサポート

⑳ 2月24日 横浜市立東野中学校(2年生:144名)

ハーベストネクスト(株) 大協技研工業(株) (株)スマイル (株)TRIPLE-ef 横浜環境保全(株) (株)栄港建設 旭鍍金工業(株) 地域企業1社

㉑ 2月28日 平塚市立横内中学校(1年生:71名)

(株)シーエス工業 (株)木本工業所

㉒ 3月14日 横浜市立茅ヶ崎中学校(1年生:287名)

五光発條(株) TryKidsスポーツ企画 (株)サイマコーポレーション 明日の(株) (株)ヨコソー 横浜環境保全(株) 大協技研工業(株) イケア・ジャパン(株)IKEA港北 学校からのご紹介8社

㉓ 3月16日 横浜市立六角橋中学校(1年生:290名)

(株)モールドテック (株)ボンパドウル (株)木本工業所 (株)ヨコレイ シンコー高圧洗浄(株) 夏島運輸(株) 横浜市訪問介護連絡協議会 イケア・ジャパン(株)IKEA港北 地域企業1社

㉔ 3月17日 神奈川県立新栄高等学校(1年生:350名)

(株)メディケアー (株)神奈川ナブコ

■ オンライン開催(3校 515名)

① 11月16日 つくば市立谷田部中学校(2年生:138名)

(株)アルプス技研 (株)ヨコソー スクラムメンバー:梶優展 地域企業1社

② 11月25日 横浜市立田奈中学校(1年生:294名)

スクラムメンバー:川口宙 日本アルテック(株) (株)オオスミ (株)栄港建設 恵比寿機工(株) 大協技研工業(株)

③ 1月26日 横浜市立鴨志田中学校(2年生:83名)

明日の(株) 原口整骨院 スクラムメンバー:梶優展 地域企業1社 学校からのご紹介2社

■企業訪問 (1校 497名)

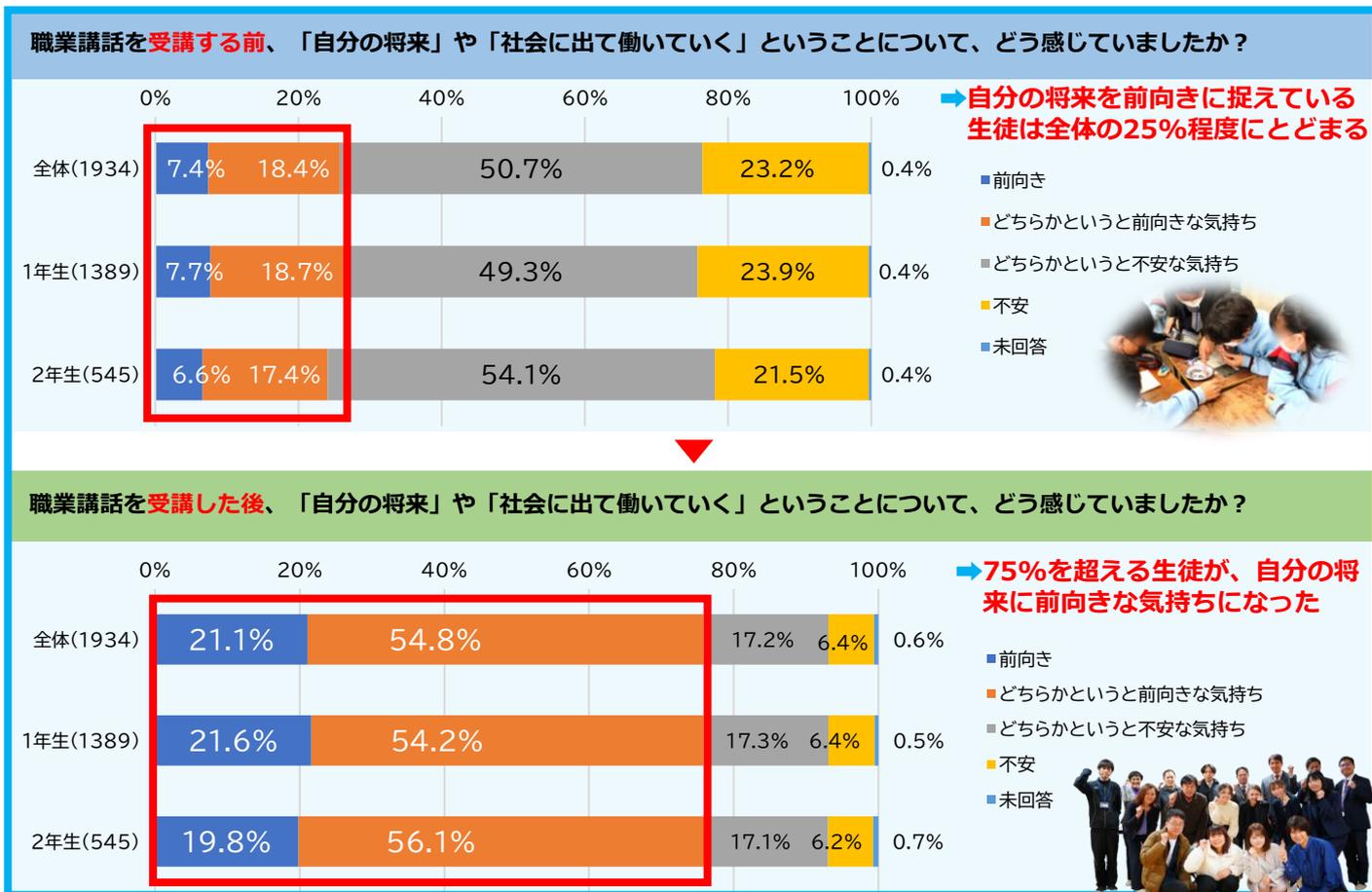
①3月16日 横浜高等学校 (2年生 : 497名)

JEグループホールディングス(株) (株)キャリアドライブ (株)木本工業所 旭錫金工業(株) 横浜環境保全(株) (株)メディケアー (株)神奈川ナブコ (株)KSP (株)solar crew (株)TRIPLE-ef (株)アンバーパートナーズ (株)イー・ケー・エス (株)エムワイ (株)エリアドライブ (株)オンザウェイ (株)キョーワハーツ (株)コアデンタルラボ横浜 (株)サンエー (株)サンケイエンジニアリング (株)スタックス (株)スリーハイ (株)ダイイチ (株)バイオクロマト (株)ハウスメッシュ (株)ファームマネージメント (株)安藤建設 (株)栄港建設 (株)大川印刷 (株)南荘石井事務所 大協技研工業(株) 東急テクノシステム(株) 日崎工業(株) 日本濾水機工業(株) スクラムメンバー : 山本満・梶優展・木下一真 地域企業8社

みらいteacherの効果測定

「キャリア教育支援」がどれだけ10代の若者の“生き抜く力”を育む効果があるのか、令和4年度に職業講話プログラム支援を実施した

13校1,934名 (横浜市内外含む) の中学生の声をまとめました。



先日はお越しいたいただきありがとうございます。職業講話を聞いて、壁が高いほど燃える、つらいことや重い期待を乗り越えて、お客様の喜びに変えていくっていう、さんの考え方がとても素敵だなと感じました。私も誰かが喜んでくれるような仕事かと思いました。貴重なお時間ありがとうございます。まっ!

さんの仕事のことから人生の大切なことまで丁寧に教えてくださりありがとうございます。お話を聞いて、私は今まで自分のことばかり考えてしまっていたけれど、ありがとうございますの嬉しさのために頑張ることの大切さを知り、自分も相手の方もいい気持ちになれて最高だなと思いました!!
本当にありがとうございます。

こんにちは。先日はお忙しい中、職業講話のためにご来校くださり、ありがとうございます。

さんの話を聞き、「自分の可能性を限定しない」、努力をしないのに「無理して言わない」を心に決めて様々なことに挑戦していき、将来の仕事をみつけていこうと思います。

先日はまちの先生として受講していただきありがとうございました。ものづくりは相手のニーズにあわせることも大事だけど、自分たちがつくりたいものをつくることも大事だということ、職業を選ばるときは自分にとっての「幸せ」を考慮することが大切だということを知り、とてもためになりました。これからの職業選択にいかしなうと思いました。おまっバッチもありがとうございます。

-体験事業-

Sakura*cafe

実施回数

35
回

利用者数

1,249
名※のべ

食料提供

4,026
食

川崎市教育委員会より生徒自立支援業務委託として、生徒の退学予防と進路未決定者の支援を目的に、川崎市立高津高等学校定時制にて2018年より毎週水曜日に実施している校内居場所カフェ「SAKURA*cafe」も5年目（前身団体の期間も含め）を迎えました。「同級生と遊びたい」「スタッフに話を聞いてほしい」「食料が欲しいなど」「家に帰りたくない」「進路の相談がしたい」など生徒の利用目的は様々。どんな生徒のニーズにも応えられるよう、**年間延べ145名ものボランティアサポーター**にご協力いただき、平均スタッフ6名の体制で生徒の支援に取り組んでまいりました。



生徒の利用状況

1年生

生徒数 24名

24名が利用
100%

2年生

生徒数 20名

20名が利用
100%

3年生

生徒数 28名

20名が利用
71%

4年生

生徒数 32名

21名が利用
66%



全校生徒の利用率

82%



1日当たりの利用者

35.7名

校内居場所カフェから社会参画カフェへ

SAKURA*caféでは、学校にいながら**社会と繋がる場**を目指し、ボランティアサポーターの積極的な受け入れや、ゲストをお迎えし**お仕事体験**や**落語会**なども開催してきました。第1回目のお仕事体験では、磯子区にある美容室Triple-ef様に来校いただき、**美容師体験**をさせていただきました。そのご縁から美容に興味を持った生徒が「職場を見てみたい!」と**会社見学**に行かせていただき、



理容師と美容師の違いや、今後の美容業界について社長からお話を伺わせていただきました。進路について迷っていたが生徒が「**理容師になる**」と進む道が固まるきっかけになりました。



また12月に開催した落語会で初めて本物の落語に触れた生徒は、その面白さを知りプライベートでも寄席に通うようになったとのこと。自分のコンフォートゾーン外にいる「**第3の大人**」と安全で安心できるSAKURA*caféという場所での出会い、そこをステップに社会に飛び出していくここは、**校内居場所カフェから社会参画カフェ**へと次のステージへ以降しつつあります。



卒業生が戻ってこれるサードプレイス



卒業後も生徒との関係性は続き、ボランティアサポーターとして運営を手伝ってくれるようになった卒業生や、初任給でプレゼントを買ってきてくれた卒業生など、**年間延べ23名もの卒業生が遊びに**

来てくれます。嬉しい報告もあれば入社1週間も経たないうちに「仕事が辛い、辞めたい」という相談もあります。これまで慣れ親しんだ学校というセカンドプレイスを失い、新たに職場という居場所を得ますが、入社間もないころはその環境に馴染めず不安定な期間が続きます。そんなときにSAKURA*caféという**サードプレイス**があれば、話を聞いてもらえるだけでなく具体的なアドバイスをもらえることで、明日を頑張る**エネルギーをチャージする場**としても機能します。また2年前に専門学校に進学した卒業生から「**就職先が決まらない**」と年末に相談があり、藤沢市にあるサイマコーポレーション様へ会社見学に行かせていただきました。入学当初から卒業生を知っているからこそ、相性が良さそうな会社に繋がられるのも、継続的な支援の強みでもあると感じます。無事採用が決まりこの4月から晴れて社会人、また一人社会で活躍する人材を輩出できたことを嬉しく思います。頑張れ卒業生!



-体験事業-

みらいGREETING

実施回数

2
回

生徒数

95
名※のべ

協力企業数

10
社

定時制高校向け進路支援プログラムとして昨年度よりスタートしたみらいGREETING。このプログラムはミスマッチによる早期離職が多い状況にもどかしさを感じる先生からの相談がきっかけでした。高校生の就職活動が本格化する前に、ざっくばらんに社会人と話す機会を作れないか、「やりたいこと」や業種・職種・労働条件以外にも、仕事や会社選びの“視点”があるのではないか。今年度は**SPRINGとSUMMERの2回にわたり開催**し、これからの進路選択に不安を持つ生徒に向けて、社会人と対話しながら、共にこれからの“キャリア”について考えてまいりました。



みらいGREETINGに参加した生徒・先生・企業の方々の感想

「人の役に立ちたい」「チームでフォローし合いたい」というのが自分にもあると新しく気づきました(生徒)。

相談することの大切さを知りました。相談したら迷惑がかかるとずっと思っていたのですが、心が楽になりました(生徒)。

先日はありがとうございました。「上司」は私の中で「怖い生き物」だと勝手に決めつけていましたが、まっちゃんと話してその概念が変わりました(生徒)。

日頃、教員から指導や評価をされる生徒たちにとって、社会人の皆様が同じ目線で話してください、“良いね”と認めてくださったことは大きな経験になったと思います。生徒たちが、学校では普段話さないような自分自身の思いを素直に口にしている様子に驚きました！(先生)

生徒たちは日常生活やバイトなどで“目に見えている仕事”に意識が向きがちですが、もっといろいろな世界が広がっているということが、社会人の皆さんのお話から伝わったと思います(先生)。

就職に向け不安な事も多いと思います。ですが、今後みなさんが出す決断に間違いはありません。社会人は辛いこともありますが、楽しいことの方が沢山あります。自分を信じて前向きにチャレンジしてほしいと思いました(参加企業)。

まず、話を聴く姿勢がとても素晴らしかったです。対話型の意味をよく理解し、生徒同士で話をしていた様子もみられて、こちらがとても刺激を受けました(参加企業)。

みらいGREETING-2022 SPRING- (5/25)

自分の進路を“主体的”に考え将来と向き合えるように、地域企業で働く社会人と“キャリア”について**共に考える座談会**を開催。社会人には事前に自身の長所や短所、高校卒業時の進路の選び方や、今の仕事を選んだ理由などを記入いただき、それをもとに25分間×2回生徒と対話し世の中にある仕事や働く人の様々な“価値観”にふれる機会を届けました。その後振り返りとしてファシリテーターを交え、生徒が感じたことや、就活や将来への不安、悩みを共有し、社会人と一緒に考えました。参加した生徒からは



「**なんのために仕事をするのか少しわかった!**」「**目標を立てることができた**」「**イメージがなんとなくできるようになった**」など声があり、将来に対しての不安が和らぎました。



みらいGREETING-2022 SUMMER- (7/22)

高校生の就職活動が本格化する7月。5月に開催したプログラムから更に内容を掘り下げ「**興味/関心**」「**能力**」「**価値観**」から構成される“**自分軸**”に焦点を当てたプログラムを実施しました。自分軸を考えるためのガイダンスを30分実施後、生徒は各企業ブースに分かれ、社会人から仕事内容や新入社員の1日、キャリアアップを聞くだけでなく、**会社の“軸”**も聞き自身と照らし合わせます。これまでイメージが先行して視野になかった業種や業界も、実は自分の軸と合っていることに気づくことで、将来の選択肢は広がります。このプログラムをきっかけに会社見学や、就職の事例も出るなど、学校と地域企業とのパイプも強くなってきていると感じます。



-メディア事業- わたしごと

掲載数
5
本

総再生数
740
回

コロナ禍で職業講話が実施できない学校から「動画で見れる教材が欲しい」との要望に応え、2021年4月よりリリースしたキャリア教育支援動画「わたしごと」。本来の目的である職業講話の代替えだけでなくとどまらず、**みらいteacherの事前学習としても活用**されています。教室にあるモニターに動画を映し出し、専用のワークシートを使って授業を展開しますが、**生徒から「他の動画も見てみたい！」**と声が上がっているとのこと。引き続き様々な社会人の仕事内容とキャリア（生きる・働く）にフォーカスを当て、仕事に対するそれぞれの価値観を補完した“生きた教材”を発信していきます。



-今年度初の試み- トライアル事業

Think
キャリア!
参加者
68
名

みらい
コラージュ
参加者
40
名

テクニカルショウヨコハマ2023 Think キャリア! ~ものづくり編~

2023年2月1日から3日までパシフィコ横浜で開催されたテクニカルショウヨコハマ2023にて、神奈川県立産業技術短期大学の学生を対象に、「Think キャリア! ~ものづくり編~」を開催しました。このプログラムは、首都圏最大級の工業技術・製品に関する総合見本市というフィールドを活かし、ものづくりを学ぶ学生が、企業の講話や展示会場を見学し最先端の技術を学ぶことで、就業への動機付けと地



場産業の魅力を発信することを目的としています。今回は生産技術科1年、電子技術科1年、情報技術科2年の合計68名の学生が参加。1年2年の2グループに分かれ、出展もしている(株)キョウワハーツ様、(株)マイクロネット様の講話を受講したのち、専用のワークシートを持って展示会場へ見学。自分が興味ある企業へ仕事の内容や技術力、働く楽しさや大変さをヒアリングさせていただきました。その後2~4名の小グループに1名キャリアコンサルタントが入り、見



てきたことや、学んだことを共有する時間を設けました。参加した学生からは「選択肢を広げられた」「やりたい路線が分かった」などの声がありました。

藤沢市おやじフェスタ for the Students みらいコラージュ体験



2023.03.11 藤沢市おやじフェスタ for the students

2023年3月11日、藤沢市役所にて藤沢市おやじの会連合おやじフェスタ実行委員会が主催する「藤沢市おやじフェスタ for the Students」が開催されました。アスリードは職業体験コーナーの1つとして出店させていただき“みらいコラージュ”を体験していただきました！みらいコラージュとは、大人になった「みらいの自分」をソウゾウ（想像&創造）して、雑誌の写真やイラストを切り取り台紙にはりつけるコラージュ作品のこと。最後には、おうちでも自分の好きなことや未来について家族と語り合ってほしいという願いを込めて、作品をラミネートしてプレゼント。自分だけの作品を、大切に持ち帰ってくれました！



-2030年に向けて- 中長期計画

今年度で4期目を迎え、有難いことに活動の幅や関わって下さる方々が増えてきた一方、それ以上に課題も見えてきました。支えて下さる皆様と共により遠くまで歩みを進められるよう、横浜市市民局支援のもと中長期計画を策定してまいりました。

2021年8月18日 第1回 組織基盤強化ワークショップ

第1回目のワークショップは、スクラムメンバー（正会員）15名と一緒に“ステイクホルダー分析”と“SWOT分析”、10年後のアスリードの在りたい姿を描く“みらい新聞”の作成をしました。事務局だけでは見えてこなかった関係者の存在や、強みや弱みを洗い出したことで、今後どこを伸ばしていくべきか、課題をどのように克服していくか見えてきました。また10年後の理想の姿をスクラムメンバーと描けたことで、想いを一つにすることができた時間となりました。

2021年10月18日 第2回 組織基盤強化ワークショップ

第2回目のワークショップは11名のスクラムメンバーが参加。前回作成したみらい新聞に近づくために①ステイクホルダー②事業③内部の3項目に分け、10年後、5～4年後、3～2年後、1年後とバックキャストイングしアイデアを出し合いました。「先生とつながれるプラットフォームを作ろう!」「アスリードのタレント名鑑を作ろう!」「アスリードチップスを出そう!」など面白いアイデアも生まれワクワクが止まらないワークショップとなりました。

2022年7月～8月 事業分析・活動分析・業務分析

事務局3名の意思統一や、これまで阿吽の呼吸で行っていた業務量や負荷を可視化するため、2か月にわたり事業分析・活動分析・業務分析を行いました。各事業がフィロソフィーに即しているのか、将来性や収益性はあるのかなど、これまで取り組んできたことを一度立ち止まって考えることで、事務局メンバーのそれぞれの価値観を共有することができました。またそれぞれの業務を分析することで、何にどれだけ時間がかかっているのか、この業務は別のメンバーにお願いすることはできないのかなど、少ないメンバーで最大のパフォーマンスを発揮するための貴重な情報を得ることができました。

2022年9月21日 中長期計画策定 ワークショップ

本格的に中長期計画を策定するため、スクラムメンバー11名に加え、若者みらいサポーター3名の計14名でワークショップを開催しました。これからの活動を考えていくうえで「アスリードの考えるキャリア教育は広義のアンパイドワークか、職業の狭い意味のペイドワークなのか」「何をどうすると生きる力につながるのか」「そもそも生き抜く力とは何なのか」など、設立当初からこれまで運用してきたフィロソフィーをもう一度見直す必要があることを痛感したワークショップとなりました。



Strength (強み)	Weakness (弱み)
<ul style="list-style-type: none"> 事業内容が明確なワーク 活動内容が明確なワーク 活動内容が明確なワーク 活動内容が明確なワーク 活動内容が明確なワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク
<ul style="list-style-type: none"> 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク 活動内容が不明確なワーク

課題/アイデア	内容
課題: アスリード	アスリードメンバーが活動内容が不明確なワークを行う。活動内容が不明確なワークを行う。
課題: Teacher	Teacherが活動内容が不明確なワークを行う。活動内容が不明確なワークを行う。
課題: 活動内容	活動内容が不明確なワークを行う。活動内容が不明確なワークを行う。
課題: 活動内容	活動内容が不明確なワークを行う。活動内容が不明確なワークを行う。
課題: 活動内容	活動内容が不明確なワークを行う。活動内容が不明確なワークを行う。



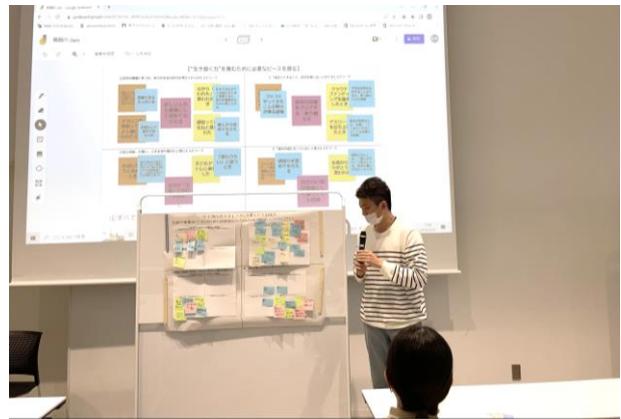
2021年10月～12月 2030年に向けた新フィロソフィー 策定

9月に実施したワークショップを受け、事務局で7回のミーティングを重ね、2030年に向けた新たなフィロソフィーを設定し直しました。アスリードのすべきこと (Do)、アスリードが生み出す価値 (Have)、アスリードが描く未来 (Will)。そして最も大切なアスリードの目指す姿 (Be) を明確にすることで、みらい新聞のような2030年を迎えたときにもフィットしているフィロソフィーになったと感じています。



2023年3月7日 中長期計画の発表&ワークショップ

2021年8月から取り組んできた中長期計画。これまでの集大成として発表会を行いました。今回は参加いただいた9名のスクラムメンバーからご意見をいただき、中長期計画の正式発表は次年度の総会を予定しています。またHaveで設定した“生き抜く力”をプログラムに落とし込むためにワークショップも同時開催。“生き抜く力”がついたと思えた瞬間のエピソードを共有し、共通点を見出すことで力を育むための要素を洗い出しました。



2030年に向けた新フィロソフィー

Be -アスリードの目指す姿-
“キャリア共育”のHUBとして共感の輪を広げ挑戦し続ける集団

多様な人や団体と連携・協働し、問わすべての人が輝ける場を創り続けることで、キャリア共育を推進するNPOとして広く認知・信頼される集団を目指します。

Do -アスリードがすべきこと-
10代の若者と第3の大人が出逢い、キャリア(生きる・働く)について共に考え、成長しあえる場を創る

アスリードが考えるキャリアには「仕事」だけでなく、その人の「人生すべて」が含まれます。学校や家庭、職場といった自分のコンフォートゾーンの外にいる人たちの機動的な出会いを創出し、互いに自身のキャリアと取組む機会を創ることで、なりたい自分へ一歩近づく「キャリア共育」を展開します。

Have -すべきことから生み出す価値-
自分の人生を自ら考え、選び、一歩踏み出せる人

人生を“自分のもの”として主体的に受け止め、どんな環境にあっても自分の可能性を信じて行動できる“生き抜く力(自己肯定感)”を育みます。

アスリードが育みたい“生き抜く力(自己肯定感)”

- ① 自分の価値に気づき、ありのままの自分を受け入れられる力
- ② “私な”でできる”と、自分を信じる力
- ③ 自ら決断、行動し、人生を切り開く力
- ④ “誰かの役に立っている”と思える力

Will -生み出す価値から描く未来-
心豊かな人であふれる、誰もが未来(あす)を描ける社会

アスリードの考える“心豊かな人”とは「I am OK, You are OK」と自己肯定できる心を持ち、他者にも関心を寄せられる人のことです。互いの持つ力を注ぎ合いながら、誰もが自分らしい人生を歩み、未来(あす)を描ける社会を目指します。

ASLEAD Philosophy 2.0



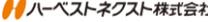
活動を支援して下さる皆様



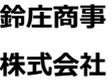
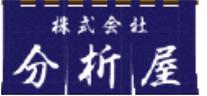
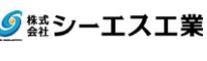
■スクラムメンバー（正会員）・・・35名

山本満様、笠原久芳様、岡野美紀子様、井上毅様、今村純一様、高橋伸昌様、横倉利隆様、斎間孝様、原信治様、炭屋昭一郎様、男澤誠様、濱田安岐子様、小林智子様、木下一真様、馬上千夏子様、木本己樹彦様、石川利江様、田村嘉規様、石井秀和様、小澤潔様、武田素和様、古川正史様、杉山恵子様、橋本美奈子様、浜中香織様、川口宙様、水口章史様、梶優展様、南山太志様、石川麻央様、相澤庸介様、岸本寛之様、高橋昌希様、武政祐 杉野瞳

■若者みらいサポーター（賛助会員）・・・111社

 明日の株式会社	 恵比寿機工株式会社	 同和ファミリーホール 靴・機衣類・日用品・高層ビル・製菓業	 旭鑄金工業株式会社	 株式会社岡田屋	 有限会社 北要工業 HOKUYO KOKYU
 株式会社solar crew	 株式会社TRIPLE-ef	 横浜セレモ株式会社	 株式会社安藤建設	 有限会社劇英	 株式会社江戸清
 株式会社ウエルメ	 昭和精工株式会社	 株式会社 Core dental	 JEグループホールディングス株式会社	 株式会社キョウワハーツ	 司法書士法人 伊藤豪事務所
 扶桑電機株式会社	 株式会社イー・ケー・エス	 株式会社栄港建設	 株式会社サンケイエンジニアリング	 私たちは地球のドクター 株式会社オオスミ	 五光発条株式会社
 株式会社 関東精密	 株式会社ファームマネジメント	 GOOD FOOT WORK COMMUNICATION 株式会社ジーエフサービス	 株式会社スリーハイ	 株式会社花升木工 社寺建築	 神奈川三菱ふそう自動車販売株式会社
 東宝タクシー株式会社	 シンコー高圧洗浄株式会社 （前-23）第6958号 とび・土工事業/建設業	 株式会社大川印刷	 横浜市訪問介護連絡協議会	 横浜環境保全株式会社	 株式会社KSP
 株式会社ダイイチ	 ALL SUCCEED株式会社	 株式会社ポンパドール	 横浜エレベータ株式会社	 藤木企業株式会社	 木村亮太税理士事務所 Ryota Kimura Tax Consultant Office
 北川商事株式会社	 人が未来-Next Technology Frontier® 株式会社 アルプス技研	 株式会社サンフジ企画 横浜支社	 YOKOHAMA OKADAYA CO.,LTD. 株式会社横浜岡田屋	 ウォーターワン株式会社	 株式会社エリアドライブ
 株式会社仲電	 株式会社スマイル	 Best Partner 保険を通じて一生運のパートナー 株式会社ベストパートナー	 弁護士 國澤絵里	 NABCO 株式会社 神奈川ナフコ	 ハーベストネクスト株式会社



 株式会社ヨコエ EISHIN エイシン電機株式会社	 株式会社 とらべるわん	 株式会社ホープデンキ	 日本通水機工業株式会社	 大江電機株式会社	
 東急テクノシステム株式会社	 株式会社ゴールドカンパニー	 株式会社南荘石井事務所	 有限会社アールシーエフ	 タイジ株式会社	 満寿産業株式会社 MASUSANGYO
 岡村建興株式会社	 鈴庄商事 株式会社	 metal-work professional 日崎工業株式会社	 株式会社スタックス	 川崎窒化工業株式会社	 佐藤書店
 株式会社ファースト	 Osteopathic Clinic HARAGUCHI 原口整骨院	 「順の見える管理」を目標として ワイツコミュニティ 株式会社ワイツコミュニティ	 みらいの住環境を創造する 小池設備 株式会社小池設備	 CARROT SYSTEMS 株式会社 キャロットシステムズ	 Since 1951 池田鉄工株式会社
 株式会社ハイスポット	 INOUE Co., Ltd. Braided Manufacturing Division 株式会社イノウエ	 未来の当たり前を、いちはやく SANEI 株式会社 サンエー	 YOKO SH 株式会社ヨコソー	 +U USUI GROUP For your dreaming ウスイホーム株式会社	 お客様のニーズの実現に向けて 池内精工株式会社
 Shonan Kiangasa Golf 株式会社湘南衣笠ゴルフ	 SAGAMI 株式会社サガミ	 NATSUSHIMA 夏島運輸株式会社	 清和総合法律事務所 SEIWA LAW OFFICE	 株式会社モールドテック	 KIMOTO 株式会社木本工業所
 Fj Group 株式会社富士リアルティ	 ひとつつながるあしたへ メディケアー 株式会社メディケアー	 YONDONG FAMILY 株式会社エムワイ	 Career Drive 株式会社 キャリアドライブ	 株式会社 分析屋	 SAIMA CORPORATION 株式会社サイマコーポレーション
 株式会社イササ	 jim 有限会社掛服リードモデル	 DAIKYO GIKEN-KOGYO CO.LTD. 大畑技研工業株式会社	 HOUSEMESH Co., Ltd. 株式会社ハウスメッシュ	 AKAHARA Co., Ltd. 株式会社赤原製作所	 日精オーバル 株式会社
 プラザラボネ 株式会社プラザラボネ	 Ebisu Denko 有限会社 エビス電工	 株式会社シーエス工業	 APIO APIO パーティショップ アピオ株式会社	 まちだテクノパーク MACHIDA TECHNOLOGY PARK	 電話 日本電力サービス
 OntheWay 株式会社オンザウェイ	 KOZAKIKAKU BRANDING & DESIGN 株式会社KOZAKIKAKU	 ESGRA 一般社団法人エステティッククラブプリ	<p style="text-align: center;"> 私たちと一緒に若者の 未来（あす）を応援して下さい！ </p>		

活動を支援して下さる皆様



■ マンスリーサポーター・・・7名

atoiku様、mitasuyamamoto様、Masayuki SAKAMOTO様、shiori1205様、purupuru_nanami様、Kida Shigeto様、aya_s1220様

■ ボランティアサポーター・・・22名

長谷川様、真島様、鬼澤様、黒沢様、杉谷様、遠藤様、清水様、横山様、高瀬様、野中様、堀田様、南出様、狩野様、上東様、藤村様、芳野様、三田様、横溝様、高橋様、澤田様、川上様、木持様

■ 物品寄付で応援・・・10団体、個人17名



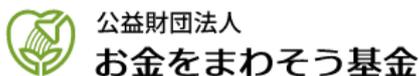
IKEA港北

株式会社三菱UFJ銀行 藤沢支店

【個人】

横溝様、吉田様、高橋様、國澤様、坂本様、河合様、芳野様、西島様、古川様、梶様、野村様、竹中様、和田様、加藤様、久保様、村山様、山本様

■ 助成金で応援・・・総額1,663,192円



■ 寄付で応援・・・総額2,000,000円



日本濾水機工業株式会社

株式会社三菱UFJ銀行

藤沢支店



株式会社キクシマ





2020年に実施したクラウドファンディング「『今』だからこそ、オンラインで「職業講話」を続けたい！！」にご支援いただいたリターンとして感謝状を贈呈いたしました。その際、どのような想いで活動をご支援いただいているかコメントをいただきました！



株式会社サンエー 代表取締役社長 庵崎栄様

アスリードの取り組みは次世代のためになり、若者の将来に役立ちます。私たちが昔は子どもで、地域で育てられてきました。しかし今はそれが希薄になっていると危機感を感じます。地域の若者を地域で育てるアスリードの取り組みに共感します。



株式会社スリーハイ 代表取締役 男澤誠様

若者支援は一夜ではできません。1社だけでは点ですがみんなでやれば面となりたくさんの方を支援できます。1回だけの協力ではなく何回も続けないと本当の問題は解決できません。1社でも多く面として、みんなでこの活動を応援していきましょう。



株式会社イー・ケー・エス 代表取締役 工藤桂一様

これからの若い子が日本をしょって立つ。だから若者にはイキイキと元気に楽しくいてもらいたいです。「日本を、世界を、地球を頼んだよ」と引き継げるように。大人と若者をつなぐその架け橋になればと思っています。



株式会社ハウスメッシュ 代表取締役社長 天野裕之様

学生時代は1番大切な時期、職業講話を通じて色々な職業や大人と出会い未来に希望を持ってもらいたい。大人は仕事を通じて自分の未来を切り開かなければなりません、でも明るい希望があるからこそ頑張れる。そんな大人と若者が会おう一助になればと思います。



株式会社プラザラボーネ 代表取締役社長 近藤寧江様

子どもたちにとって学生のうちから社会を知ることとはとても大切です。この活動を続けてほしいと思ってアスリードを応援しています。職業や働くことの意義を多くの人から聞く機会は貴重で、選択肢が増えればその子の将来を支える一つになると考えています



株式会社サイマコーポレーション スタッフー同様

これからの未来を担う若者の手助けが出来ればと思い参加しています。目まぐるしく変わる環境に対応できる人間力がこれからは大事になると思います。微力ながらこれらかも応援させていただきます。

メディア掲載・出演

2022年

- 6月10日 タウンニュース藤沢版 「若者の未来を地域と共に応援」
- 7月15日 タウンニュース藤沢版 「地元企業が働く楽しさ伝え 藤沢第一中で特別授業」
- 9月 6日 PRTIMES 「学校では出会えない、今を生き抜く大人のリアルな生き様を魅せる」
- 8月15日 ニッポン放送 「阿部亮のNGO世界一周！」
- 10月17日 ラジオ日本 「横浜ユーポスRADIO+！」
- 10月 3日 ラジオ放送局ゆめのたね 「はたらくしあわせ研究所」



活動を通じて出会った若者の声

手記 自慢したくなる私の学校 (Kさん 20歳 女性)

私は、高校受験に失敗して、定時制高校に入学しました。

入学当初は、制服姿の高校生を目にしたたり、友人と高校の話をする度に「定時制だから…」と引け目を感じ、コンプレックスになっていました。

ですが、そんな希望のなかった高校生活の中で、さくらカフェに出会いました。

さくらカフェでは、趣味など他愛もない話をすれば一緒に笑ってくれ、真剣な悩みや進路相談は親身になって聞いてくれました。また、普段関わりのない他学年との交流もでき、新鮮な気持ちになれました。

気づけば、定時制に引け目を感じることもなくなっていたし、むしろ「うちの学校こういうサポートがあって面白いんだよ！」と周りに言えるほどになっていました。

高校を卒業した今でも遊びに行くと、ボランティアの方々と知り合えたり在校生の子たちとのコミュニケーションがとれて楽しく、癒しの場所になっています。



若者からの声をご紹介します！

☆ 講話を聴いて、印象に残ったこと・学んだこと

どんな状況でも全力で取組む姿勢

☆ 講師の方へお礼の言葉

先日は貴重な時間を頂きありがとうございました。
 けれど象とは言えない過剰な状況化でアオ意識を極
 良い物を提案共にお仕事人の姿がとびきりよく思えました。
 貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

やりたい仕事をしたいたら人と比べる

☆ 講師の方へお礼の言葉

この度はお忙しい中、職業講話へ来てくださりありがとうございました。
 私は今まで、やりたい仕事があれば、その仕事に就くことが出来ると思
 っていたけどそんな事は全然無くて、仕事に就くなら、人と出来る事
 出来ない事を比べることが大切だと教えてくださったのが印象に残って
 います。スポーツにも将来の自分にも向き合っていたいと思いました。

視覚障害者の方ともコミュニケーションをとりながら一緒にあるいて
 いくことが大切なお話が印象に残りました。

☆ 講師の方へお礼の言葉

職業講話をしてくださり、ありがとうございました。
 私にも福祉関係のお仕事につきたいと考えているので、
 お話をきけてとてもよかったです。私の周りに目の見えな
 い方はいないけれど、馬車などで見かけたら、やさしく声をかけて
 あげてお手伝いをしたいと思っています。

中学で学んだものはとても大切。

☆ 講師の方へお礼の言葉

中学生での学習の大切さが伝わりました。「かんばっている人をばかに
 してはいけない」という言葉が印象に残った言葉がたくさんありました。
 の鬼力についてたくさん教えてくれてありがとうございました。
 必死な資格はない」ということにもとても驚きました。

夢は大切。けれども焦る必要は全くない。

☆ 講師の方へお礼の言葉

貴重なお話しをありがとうございました。私は前まで夢が無く、
 将来に対して不安を持っていたのですが、先生の言っていた「夢は
 大切。だけど焦る必要はない。夢も叶わない」という話を聞いて、少し不安
 が消え心が軽くなったような気がして、夢はなくても、将来に向か
 って頑張ろうと思いました。本当にありがとうございました。

医者や美容師は命を救う、心も救う」というのが印象に残
 りました。

☆ 講師の方へお礼の言葉

私は「先生、医者や美容師は命を救う、心も救う」と
 いうのが印象的でした。お客さんとコミュニケーションをとったり、
 そのことでお客の気持ちや心を変えることができるというのはとても
 素敵だと思いました。また、「失敗したらおま」という話も印象的でした。
 ありがとうございました。

やりたいことは、か、でみる

☆ 講師の方へお礼の言葉

今日の講話でどんな仕事をすればいいのかが分かりました。私は社会人
 になったときに、何をやりたいのかは今まで決まっておかなくて、講話を聞
 いて好きなお仕事で楽しめる仕事にしたいと思いました。講話を聞いて色々
 参考になりました。

「鉛」が意外とやわらかくて、手でまげることもできたこと

☆ 講師の方へお礼の言葉

金属を溶かす時に、型に入れた金属がすぐかたまるまいよう
 金属の融点よりも高い温度になるまで加熱する、ということ
 を聞いて面白かったです。私は物を作ることに興味か
 あたので、さんたちのお話を聞くことができてとても良い
 体験になりました。ありがとうございました。



未来（あす）の若者たちのために 応援よろしくお願い致します！

スクラムメンバー（正会員）

年会費/1口18,000円

アスリードの運営メンバーとして議決権を有し、スクラム会議やプログラムの運営・サポートなどキャリア“共育”を推進、普及していただける仲間を募集しております！



若者みらいサポーター（賛助会員）

年会費/1口12,000円～

若者の未来を応援するサポーター企業として、メディア事業・体験事業を通じて、若者に仕事のやりがいや、働くとは何かを伝えていただける方を募集しております！



マンスリーサポーター

毎月500円～

クラウドファンディングサイトGood Morningを経由して、毎月500円からアスリードの活動をご支援いただけます。皆様のご支援が10代の若者の生き抜く力に変わります。ご支援の程よろしくお願い致します！



ボランティアサポーター

若者の支援を継続するうえで、人手が足りておりません！ご無理のない範囲でアスリードの活動にご協力いただける方を募集しております！ 例) 生徒相談対応、職業講話運営サポート等

食料品・物品のご寄付

S A K U R A ♡ cafeを利用する生徒の支援物資を募集しています！Amazonでご購入いただくとアスリードに届きます。



企業様向け

活動資金のご寄付のお願い 『よこはま夢ファンド』を利用したご寄付で税制優遇が受けられます



↑よこはま夢ファンド
寄付申し込みフォーム

寄附者のお名前などをHP等で公表してもよろしいですか。 必須

住所・電話番号は公表しません。

連絡先

- 名前・金額を公表してもよい
- 名前は公表してもよいが金額は公表してほしくない
- 名前は公表してほしくない

※お名前の公表をしていただけますと幸いです！

寄附の活用先として希望する団体がありましたら、団体名をご記入ください。

登録団体一覧は [こちら](#) からご確認ください。

アスリード

※必ずアスリードとご記入下さい！

1～2週間で横浜市から納付書が届きます。金融機関にてお手続きください

※法人税法上、全額を損金に算入することができます（領収書もしくは受領証明書が必要です）。

詳細については、アスリード事務局までお気軽にお問合せください。



2023年6月15日 第4回社員総会

NPO 法人アスリード 第4期(2022/令和4年度)事業報告書

第4期(2022/令和4年度)の主な活動状況

今期もさまざまな学校からキャリア教育に関するご相談をいただき、プログラム支援を展開してまいりました。オンラインでの職業講話のご依頼が続く一方で、コロナ禍から一歩前進し、「教室で体験型ワークショップを伴うプログラムを行いたい」といった声や、「地域企業の見学、職場体験の受入れ先をコーディネートしてほしい」というご要望も増えてまいりました。また、民間企業・団体の方々から協働によるプログラム開催のご依頼、ご相談もいただくようになるなど、徐々に認知・活動の幅が広がってまいりました。ただ、予算上の問題や条件が折り合わずに支援が実現できず SOS の声を取りこぼしている現状もあり、さらなる体制の強化の必要性も感じています。

また、今期を通して「10年後を見据えた組織運営」をテーマに、新たなフィロソフィー、中長期計画を策定してまいりました。組織体制や業務分担の見直しも行き、ボランティアサポーターの方々にも様々な場面でご協力・ご活躍いただいたことで、活動全体に厚みを持たせることができた実感しております。

今後もアスリードが掲げる「キャリア“共育”」を確立すべく、共感者を増やしながらか活動にさらなる推進力を持たせていきたいと考えております。

1. 特定非営利活動に係る事業

①教育プログラムの開発・普及・支援事業

ア)学校での教育プログラム支援 『みらい teacher』

内容:今期実績は、実施数のべ 28 校(生徒数 5,212 名)、協力企業数のべ 192 社となりました。

独自のワークシートやキャリア教育支援誌『みらい百花』、キャリア教育支援動画『わたしごと』を活用した事前・事後講座の実施などを通じてプログラムの充実を図るとともに、学校にも本プログラムの重要性を訴え予算確保をお願いし、支援を継続・定着させていく基盤づくりも行ってまいりました。講義形式だけでなく、トークセッションや対話型、企業訪問など、様々なスタイルのプログラムにチャレンジし、先生方からの口コミ・ご相談も広がってきています。

時期:令和4年6月～令和5年3月

対象:横浜市・相模原市・横須賀市・藤沢市・平塚市・つくば市の中学校・高等学校(公立・私立)

学校開催 24 校(体験型 22 校、トークセッション型 2 校)、オンライン型 3 校、企業訪問型 1 校

人員:事務局メンバー・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター

費用:5,931,183 円

イ)自立支援カフェ『SAKURA☘cafe』

内容:今期実績は、実施回数 35 回、生徒数のべ 1,249 名、食料提供 4,026 食となりました。

コロナ感染予防対策のため今期も引き続きフードパントリーとしての活動となりましたが、“居場所”としてだけでなく、生徒たちの“社会参画”のきっかけづくりとして、「お仕事体験 cafe」を実施する他、落語家や漫画家を招くなど、普段はなかなか出会えない大人にふれることのできるイベントも多く開催しました。卒業生が訪れ、在校生と対話したり就職について相談をしたりとサードプレイスとしての機能も広がっており、キャリアコンサルタントなどの資格を有するボランティアサポーターの方々の存在も重要度を増してきています。賛助会員企業への会社見学や就職事例も出始め、若者育成の循環が生まれつつあります。

時期:令和 4 年4月～令和 5 年 3 月 (毎週水曜日)

対象:川崎市立高津高等学校(定時制)

人員:事務局メンバー・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・卒業生

費用:2,000,582 円

②情報発信・メディア制作事業

ア)キャリア教育支援誌『みらい百花』の制作・発行

内容:8月31日に NO.03を発行し、横浜市を中心に343校、48,695 部のお届けとなりました。

今号も正会員・ボランティアサポーターの協力にて制作を行い、賛助会員企業をはじめ40の地域企業・団体から47名の社会人の“生きる・働く”を取材させていただきました。経費削減・WEB 化への移行も踏まえ、学校には事前 FAX にて配布伺いを送付し配布数を絞りつつ、『みらい teacher』事業の事前学習の参考書としても位置付け、連動性を高めてまいりました。

時期:令和 4 年4月～令和4年8月

対象:横浜市・川崎市・横須賀市・相模原市・町田市・藤沢市の中学校・高等学校(公立・私立)

人員:事務局メンバー・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・地域企業

費用:6,892,028 円

イ)キャリア教育支援動画『わたしごと』の制作・発信

内容:コロナ禍でも学ぶことのできるキャリア教育教材としてスタートした『わたしごと』ですが、今期はコロナ禍から一歩前進し体験型プログラムへのご要望が多くなったこともあり、新規動画の UP は 1 本となりました(2023 年度早々に UP 予定の動画を制作中です)。こちらも『みらい百花』同様、『みらい teacher』事業の事前学習の参考書として位置付け、連動性を高めてまいりました。

時期:令和 4 年4月～令和5年3月

対象:アスリード WEB サイトにて公開、総再生回数740回

人員:事務局メンバー・賛助会員・ボランティアサポーター・地域企業

費用:352,972 円

③交流・連携推進事業

ア)定時制高校生向けの進路教育プログラム『みらい GREETING』

内容:高卒での就職における早期離職・ミスマッチを学校と地域企業との連携によって解決できないかという相談を受け、卒業後の進路に就職を考えている卒業年次の生徒と地域企業で働く社会人が“就職”や“仕事”について対話できるプログラムを企画しました。就職の面接のような“採用する側・される側”といった対立構造とならないよう、あくまで生徒の視点に立ちキャリア形成の支援を行うというスタンスを取ったことで参加企業と生徒、教員の距離も縮まり、80%を超える生徒が「自分の将来・就職に役立った(5月開催)」「仕事選び・会社選びの視野が広がった(7月開催)」と回答。リアルな社会人の経験談が聴ける場、生徒の切実な悩み・不安を口に出せる場を創ることができました。もっと早い学年からの支援の必要性も感じており、継続・体系化したプログラムの提供を行っていきたいと考えています。

時期:令和4年4月～令和4年8月 プログラム開催:5月25日・7月22日

対象:横浜市立横浜総合高等学校(定時制) 卒業年次の生徒

人員:事務局メンバー・正会員・賛助会員

費用:529,916円

イ)ものづくりを学ぶ学生向けの進路支援プログラム『Think キャリア!』

内容:公益財団法人神奈川産業振興センターさまとの連携事業として、2023(令和5)年2月1～3日に開催されたテクニカルショウヨコハマ2023にて、ものづくりについて学ぶ学生(68名)に向けた職業理解とキャリアに関する対話プログラムを企画しました。首都圏最大級の工業技術見本市というフィールドを活かし、企業の講話や展示場の見学を通じて自身のキャリアや卒業後の就職について考えるという内容で、約70%が満足との回答。「貴重なお話が聞け、今後何をすべきか理解できた」「自分だけではなく他の人の意見を聞くことで、たくさん情報共有ができた」などの声があがりました。少人数での対話を実現させるため、ボランティアサポーターを中心にファシリテーターを募って配置し、より深い学びを提供する試みにも挑戦し、新しいスタイルとしての可能性を実感できる機会となりました。

今後も『みらい GREETING』同様、社会に出ることを具体的に考える段階にある若者に対し、将来の選択肢を広げ、自信を持って進路選択ができるような支援を展開していきたいと考えています。

時期:令和5年1月～令和5年3月 プログラム開催:2月1日

対象:神奈川県立産業技術短期大学校 1・2年生

人員:事務局メンバー・正会員・賛助会員・ボランティアサポーター・ファシリテーター

費用:513,445円

ウ)親子でキャリアを描くワークショッププログラム『みらい★コラージュ』

内容:藤沢市おやじの会連合おやじフェスタ実行委員会が主催するイベントにて、これまでになかった親子向けのワークショッププログラムを開催しました。自分の未来をソウゾウ(想像・創造)し、雑誌の写真やイラストを切り取り台紙に貼り付けて作品をつくるという内容で、親子連れや小学生の友達同士での参加(40名)がありました。企画・トライアルには正会員・ボランティアサポーターの他、アスリードのマンスリーサポーターの方々にもご協力いただき、みんなでアイデアを出し合いながら創り上げる、また新しいチャレンジとなりました。「子どもがこんな表現をするなんて驚いた」「友達の好きなことを知れたり、一緒に将来のことが話せて楽しかった」という声をいただき、今後のプログラム化の可能性を感じられる機会となりました。

時期:令和5年1月～令和5年3月 プログラム開催:3月11日

対象:藤沢市内在住の親子、幼稚園～小学生の子ども

人員:事務局メンバー・正会員・ボランティアサポーター・マンスリーサポーター

費用:218,349円

エ)中長期計画策定 ※よこはま夢ファンド 組織基盤強化助成事業

内容:2021/令和3年度に実施した『組織基盤強化ワークショップ』にてファシリテーターを務めていただいた伊吾田氏(横浜市市民協働推進センター長)をアドバイザーに迎え、中長期計画を策定しました。新たなフィロソフィーは、各支援プログラム実施の際に事前ガイダンス等で会員の皆様(正会員・賛助会員)にも内容を共有し、浸透に努めました。

時期:令和4年4月～令和5年3月

対象:正会員

人員:事務局メンバー・正会員

費用:610,945円

オ)みらい teacher 効果測定アンケート ※よこはま夢ファンド 登録団体助成事業

内容:今期に職業講話の支援を実施した中学校のうち19校1,934名の生徒のアンケート結果を集計し、報告書としてまとめました。受講前は「自分の将来」「社会に出て働いていく」ということに対して前向きに捉えている生徒が25%程度にとどまっていたのですが、受講後には75%を超え、第三の大人との出逢いが10代の若者の“生き抜く力”に大きな影響を与えることが明らかになりました。アスリードの活動の必要性を広く周知するきっかけにもなり、今後も調査を継続していきたいと考えています。

時期:令和4年12月～令和5年3月

対象:横浜市を中心に、19校の中学校、1,934名の生徒たち

人員:事務局メンバー・ボランティアサポーター

費用:802,911円

活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 アスリード

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	630,000	
賛助会員受取会費	8,904,000	9,534,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	2,069,130	2,069,130
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	1,261,298	1,261,298
4. 事業収益		
教育プログラムの開発・事業	7,060,511	7,060,511
5. その他収益		
受取利息	47	
雑収益	0	47
経常収益計		19,924,986
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	8,779,636	
賞与	180,000	
法定福利費	1,465,958	
退職給付費用	0	
福利厚生費	6,444	
人件費計	10,432,038	
(2) その他経費		
業務委託費	3,854,950	
旅費交通費	418,823	
通信費	524,786	
交際費	668,000	
会議費	117,245	
賃借料	32,175	
地代家賃	123,750	
保険料	110,600	
修繕費	83,626	
燃料費	203,399	
消耗品費	444,790	
租税公課	15,286	
運賃	3,593	
事務用品費	122,190	
広告宣伝費	103,476	
支払手数料	428,333	
諸会費	86,800	
新聞図書費	18,471	
雑費	0	
貸倒損失	60,000	
その他経費計	7,420,293	
事業費計		17,852,331
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	975,515	
賞与	20,000	
法定福利費	162,884	
退職給付費用	0	
福利厚生費	716	
人件費計	1,159,115	
(2) その他経費		
旅費交通費	46,536	
通信費	58,310	
会議費	13,027	
賃借料	3,575	
地代家賃	13,750	
消耗品費	49,421	
租税公課	1,698	
運賃	399	
事務用品費	13,577	
支払手数料	47,592	
その他経費計	247,885	
管理費計		1,407,000
経常費用計		19,259,331
当期経常増減額		665,655
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		665,655
法人税、住民税及び事業税		74,500
当期正味財産増減額		591,155
前期繰越正味財産額		3,557,755
次期繰越正味財産額		4,148,910

貸 借 対 照 表

(特定非営利活動に係る事業会計)

令和 5年 3月 31日現在

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人 アスリード	
科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,375,039		
未収入金	684,000		
流動資産合計		5,059,039	
2 固定資産			
差入保証金	10,000		
敷金	10,000		
固定資産合計		20,000	
資産合計			5,079,039
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	800,000		
未払金法人税等	74,500		
前受金	0		
預り金	55,629		
流動負債合計		930,129	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			930,129
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,557,755	
(当期正味財産増加額(減少額))		591,155	
正味財産合計			4,148,910
負債及び正味財産合計			5,079,039

財 産 目 録

(特定非営利活動に係る事業会計)

令和 5年 3月 31日現在

特定非営利活動法人の名称		特定非営利活動法人 アスリード	
科 目		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金手許有高	16,280		
普通預金 横浜銀行本店営業部	4,358,758		
普通預金 三井住友銀行横浜支店	1		
未収金			
受取会費未収金	684,000		
未収入金	0		
流動資産合計		5,059,039	
2 固定資産			
差入保証金	10,000		
敷金	10,000		
固定資産合計		20,000	
資産合計			5,079,039
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	800,000		
未払法人税等	74,500		
前受金	0		
預り金	55,629		
流動負債合計		930,129	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			930,129
正味財産			4,148,910